

団体名 牛窓しおまち唐琴通りの保存と活性化プロジェクト	
代表者 上野 克子	記載者 岡 國太郎
所在地(市区町村名のみ) 瀬戸内市	
活動目的	地域の歴史や文化を見つめ直し、住民がこの地域で暮らすことに自信と誇りを醸成すること
団体の紹介	平成21年10月に組織を立ち上げる。翌年トヨタ財団の助成金を得たことで活動に弾みが付き、町並みの一角の空き家に街角交流プラザ「風まち亭」を開設し、活動の拠点とするとともに、地域住民の憩いの場および観光客の無料休憩所として整備した。平成22年9月に廃れ掛かっていた牛窓で古くからの八朔(旧暦八月一日)にひな飾りをする風習を「八朔ひな飾りとししこま作り」として復活させて、「夏のひな飾り」として注目を集め、大勢の人出でにぎわっている。
助成を受けての活動内容	<p>八朔ひな飾りとししこま作り 今回5回目を迎えた「八朔ひな飾りとししこま作り」を9月6日から15日の十日間開催し、「夏のひな飾り」として注目を集め多くの人出で賑わった。</p> <p>郷土史誌のデジタル化事業 牛窓には昭和56年から平成6年に62号まで発刊された郷土史「牛窓春秋」がある。多くの執筆者による牛窓に係わる考古学、民俗学、地史、民謡、出来事や事件簿、戦争体験、シベリヤ抑留体験等々多岐に亘るジャンルが書き記されている。発行元である牛窓春秋会にもバックナンバーが揃っていない状況でもあり、貴重な文化資産と言える資料が埋もれたまま放置されることを憂い、助成金でスタンド型スキャナを購入し今般のデジタル化事業が実現できた。 デジタル化されたデータは、検索可能なPDFファイルで延べ3千頁のデータを一括検索できるようになっているので、牛窓についての情報収集や研究資料として活用され、牛窓に対する関心と愛着が一層深まることが期待される。</p>
助成を受けての成果	<p>今般、貴財団の助成を受けることができ、5回目を迎えた「八朔ひな飾りとししこま作り」が充実した内容で盛況裏に開催できると共に、今後の開催への弾みとすることができた。 同様に助成を受けることができたことにより、書籍デジタル化のためのスキャナを入手できたことにより、三千頁に及ぶ「牛窓春秋」をデジタル化することができた。のみならず、今回のデジタル化作業を通じ、書籍のデジタル化をスムーズに処理できる手法を取得できたことにより、他の郷土地史のデジタル化の道を拓くことができた。</p>
今後の活動の課題点	<p>地域に残されている歴史や文化的遺産を見つめ直すと共に、暮らしに密着した食文化、風習等にも目を向け、単に外来者向けの一見華やかな「まちおこし」ではなく、地域に根ざし、地域に暮らす人々が地域に対する自信と誇りを感じられるような息の長い「まちおこし」活動を展開したい。</p>
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)	<p>問い合わせ・連絡先 Tel 090-3055-5108(岡) Mail okakunichan@nifty.com</p>

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。
 A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
 写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。

「八朔ひな飾りとししこま作り」実施写真

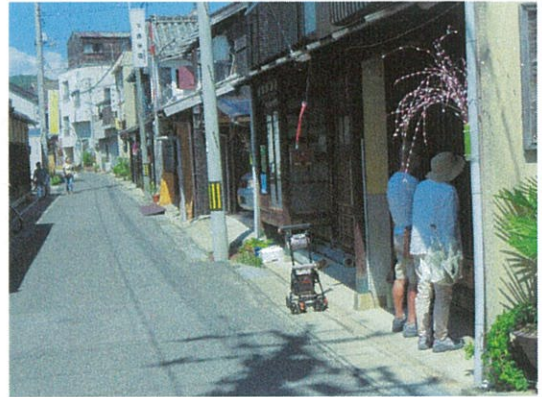
2014. 9. 6~15



ししこま作り



出来上がったししこま



見学者散策風景

